

# 第 8 6 3 回 小浜市教育委員会

と き：令和 6 年 1 月 18 日（木）

午後 3 時 30 分～

ところ：小浜市役所 4 階 401 会議室

## 1. 会議録 第 8 6 2 回の承認

## 2. 報 告

報告第 1 号 諸般の報告 R5. 12. 15～R6. 1. 17

行事予定 R6. 1. 18～R6. 2. 29 (P1～P4)

【教育総務課】【生涯学習スポーツ課】

報告第 2 号 小浜市立小学校および中学校の処務細則の一部を改正する訓令の制定  
について (P5～P7) 【教育総務課】

## 3. 議 案

議案第 1 号 小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者の決定について (P8～P21)

【教育総務課】

## 4. 教育長報告

## 5. その他

# 諸般の報告

(12月15日～1月17日)

【教育総務課】

月 日	場 所	内 容	出席者（参加者）
12月15日（金）	小浜中学校	小浜中学校学習発表会	教育長、教育委員
12月15日（金）	庁内	【第862回定例教育委員会】	教育長、教育委員
12月18日（月）	庁内	小浜市校長会	教育長、上田職務代理人、職員
12月19日（火）	議場	【小浜市議会12月定例会閉会】	教育長、職員
12月21日（火）	嶺南教育事務所	第5回嶺南地区教育長会	教育長
12月25日（月）	庁内	学校教育への寄附に対する感謝状贈呈式（株幸池商店）	市長、教育長、職員
1月15日（月）	庁内	臨時政策会議（ふれあいスクールの移転について）	市長、教育長、職員

# 行 事 予 定

(1月18日 ~ 2月29日)

【教育総務課】

月 日	場 所	内 容	出席（参加）予定者
1月18日（木）	庁内	【第863回定例教育委員会】	教育長、教育委員
1月18日（木）	庁内	第2回総合教育会議事前協議	教育長、教育委員、職員
1月22日（月）	嶺南教育事務所	第6回嶺南地区教育長会	教育長
1月29日（月）	嶺南教育事務所	第7回嶺南地区教育長会	教育長
1月31日（水）	庁内	第2回総合教育会議	市長、教育長、教育委員、職員
2月8日（木） 2月9日（金）	東京都	市町村教育委員会研究協議会	教育長
2月16日（金）	庁内	令和5年度小浜市教育委員会表彰式	教育長、教育委員
2月16日（金）	庁内	【第864回定例教育委員会】	教育長、教育委員
2月20日（火）	議場	【小浜市議会3月定例会 開会】（3月22日まで 会期32日間）	教育長、職員

# 諸 般 の 報 告

(12月15日～1月17日)

【生涯学習スポーツ課】

月 日	場 所	内 容	出席者（参加者）
12月16日（土）	働く婦人の家	第7回小浜市成人大学講座（家庭教育講演会）	職員
1月7日（日）	文化会館	小浜市はたちのつどい2024	市長、教育長、職員
1月14日（日）	市民体育館	地区対抗バドミントン大会 主催：小浜市スポーツ協会	職員
1月15日（月）	—	「心あたたまる手紙」二次審査	教育委員
1月17日（水）	アプロディール 華双寿	小浜市スポーツ協会新年会	市長、教育長、職員

# 行事予定

(1月18日～2月29日)

【生涯学習スポーツ課】

月 日	場 所	内 容	出席（参加）予定者
1月20日（土）	市民体育館	スポーツ少年団合同体カテスト 主催：小浜市スポーツ少年団	職員
1月21日（日）	サンサンホーム	小浜市子ども会かるた大会 主催：小浜市子ども会育成連合会	教育長、職員
1月24日（水）	市庁舎	小浜市PTA連合会と教育委員会との意見交換会	教育長、職員
1月25日（木）	働く婦人の家	小浜中学校の入学説明会（休日部活動の地域移行の説明）	職員
2月 4日（日）	市民体育館	地区対抗卓球大会 主催：小浜市スポーツ協会	職員
2月17日（土）	働く婦人の家	第8回小浜市成人大学講座（小浜人権フェスタ）	教育長、職員
2月18日（日）	高浜町	嶺南地方子ども会かるた大会 主催：嶺南地方子ども会育成連絡会	職員

報告第2号

小浜市立小学校および中学校の処務細則の一部を改正する訓令の制定について

小浜市立小学校および中学校の処務細則の一部を改正する訓令の制定を別紙のとおり専決処分したことについて承認を求める。

令和6年1月18日 提出

小浜市教育委員会  
教育長 窪田 光宏

## 小浜市立小学校および中学校の処務細則の一部を改正する訓令

小浜市立小学校および中学校の処務細則(昭和47年教育委員会訓令第1号)の一部を次のように改正する。

第11条第2項中「出勤時間を守り、出勤した時は本人自ら所定の出勤簿に捺印しなければならない」を「前項の校長が定めた出勤時刻までに出勤し、出勤管理は校務支援システムにより行うものとする」に改め、同項に次のただし書を加える。

ただし、校務支援システムにより難しい場合は、出勤簿に必要な記録を適宜の方法で行うことができる。

### 附 則

この訓令は、令和6年1月1日から施行する。

## 内 容 要 点

### 小浜市立小学校および中学校の処務細則の一部を改正する訓令について

#### 1) 改正理由

小浜市立小中学校職員の出勤管理について、出勤簿による管理から校務支援システムによる管理へ移行し公務デジタル化を図るため、所要の改正を行うもの。

#### 2) 内容

##### 【改正後・現行比較】

改正後	現行
(出勤・退勤) 第11条 校長は、職員の出勤および退勤の時刻を定めなければならない。 2 職員は、 <u>前項の校長が定めた出勤時刻までに出勤し、出勤管理は校務支援システムにより行うものとする。ただし、校務支援システムにより難しい場合は、出勤簿に必要な記録を適宜の方法で行うことができる。</u> 3・4 (略)	(出勤・退勤) 第11条 校長は、職員の出勤および退勤の時刻を定めなければならない 2 職員は、 <u>出勤時間を守り、出勤した時は本人自ら所定の出勤簿に捺印しなければならない</u> _____ _____ _____ 3・4 (略)

#### 3) 附則

施行日／令和6年1月1日



議案第1号

小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者の決定について

小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者を次のとおり決定したいので承認を求める。

令和6年1月18日 提出

小浜市教育委員会  
教育長 窪田 光宏

記

【候補者】

- (1) 名 称 小浜市加斗みどりの少年団
- (2) 名 称 木本 聡
- (3) 名 称 酒谷 富子
- (4) 名 称 村井 淺夫

令和5年度 小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰候補者の概要

No.	候補者	所属	活動概要 ※詳細は調査記載	活動歴	他表彰	顕彰規則該当事項	教育委員会審査
1	小浜市加斗みどりの少年団	加斗小学校児童	<p>小浜市加斗みどりの少年団は、昭和55年7月に結成されて以降、加斗小学校において5年生を中心に全児童で活動しており、これまで蒼島の調査・研究を始め、農園での野菜栽培、花壇作りに加え、街頭での募金活動を行ってきた。</p> <p>今年度は、5年生(男子6名 女子3名 合計9名)を中心に、学校林をより豊かな森にすることを目指して調査研究を行い、針葉樹を間伐し広葉樹を植える「混交林化」についての学びを深めるとともに、実際に針葉樹を間伐して学校に持ち帰り、間伐材の有効利用を考えて遊び道具を作成する等の活動を展開している。</p> <p>令和5年12月に開催された福井県緑の少年団活動発表大会(福井県主催)においては、これまで行ってきた調査研究と取り組みを発表し、最優秀賞を受賞するなど、その内容が大いに評価された。また、令和6年度に開催される第47回全国育樹祭に福井県代表として参加することが決定している。</p>	—	「福井県緑の少年団活動発表大会」最優秀賞(令和5年12月)	小浜市教育委員会顕彰規則第2条第2項	
2	木本 聡	加斗小学校教諭	<p>木本教諭は、子どもたちが主体となって、ふるさとの自然を大切にすることを育み、子どもたち自身が自ら考え、行動し、発信する力を身に付けることを目標とし、これまで課題に取り組んできた。</p> <p>令和4年度には口名田小学校5年生の担任を務め、「ふくいサーモン」の学習指導に尽力し、「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」(福井県教育委員会主催)において児童の発表が高く評価され、最優秀賞等を受賞している。</p> <p>令和5年度には加斗小学校5年生の担任を務め、学校林の針葉樹を間伐し広葉樹を植える「混交林化」の学習指導に尽力し、学校林をより豊かな森にするためにはどうすべきかを子どもたちに投げかけ、課題と改善策を見つけるように、授業を計画し指導を行った。12月に開催された「福井県緑の少年団活動発表大会」(福井県主催)では児童の取り組みが高く評価され、最優秀賞を受賞した。</p> <p>木本教諭は、長年にわたり総合的な学習において児童の探究心を引き出し、児童中心の授業を展開することで、大きな成果を上げている。</p>	—	—	小浜市教育委員会顕彰規則第2条第1項	
3	酒谷 富子	西津小学校読み聞かせボランティア	<p>酒谷氏は平成5年から現在に至るまで約30年間、西津小学校において週に1度、図書の読み聞かせボランティアを行っている。</p> <p>図書の読み聞かせは、子ども達にとって読解力や想像力など様々な能力の成長を促すとともに、そこで読み聞かせてもらった本によって、子どもたちが読む本のジャンルが広がるなど、大変有意義な時間となっている。</p> <p>また、氏は読み聞かせボランティアのリーダーとして活動の根幹を支えておられ、現在5人のボランティアが活発に活動されるなど、氏の図書教育への貢献は多大なものがある。</p> <p>また、氏は西津コミュニティセンターが企画する工作教室等の講師を長年務められるなど、地域の子どもや住民を対象とした社会教育分野においても大きく貢献されている。</p>	30年	—	小浜市教育委員会顕彰規則第2条第1項	
4	村井 浅夫	西津小学校通学安全ボランティア・地場産食材提供者	<p>村井氏は、老人会を通じて通学の見守り隊の要請を受けたことをきっかけに、平成18年から令和5年までの約17年間、毎朝欠かすことなく、児童の安全に注意を払いながら学校まで付き添い、登校の見守りを続けられている。</p> <p>氏は見守りを行う中で、児童へ安全を呼びかける声かけや指導を行うとともに、積極的に児童とコミュニケーションをとり、児童が心身共に安心した状況で学校に登校できるよう努められるなど、氏の学校安全への貢献は多大である。</p> <p>また、氏はこれまで15年以上にわたり自家栽培の野菜を給食食材として提供し、西津小学校における校区内型地場産学校給食やふるさと教育の推進にも寄与されている。</p>	17年	—	小浜市教育委員会顕彰規則第2条第1項	

小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者  
候補者調書（第2条第2項関係）

ふりがな	おばましかと みどりのしょうねんだん	性別
児童・生徒名	小浜市加斗 みどりの少年団	
生年月日		
保護者名		
本籍		
現住所	小浜市飯盛59-32	
性質	<p>小浜市加斗みどりの少年団は、昭和55年7月12日に結成され、43年の歴史を持つ。毎年、5年生が中心となり児童全員で森林の環境をよりよいものにするための活動を行っており、これまで蒼島の調査・研究を始め、農園での野菜栽培、花壇作りに加え、街頭での募金活動などを行ってきた。</p> <p>今年度は、5年生（男子6名 女子3名 合計9名）を中心に、『学校林をより豊かな森にする』ことを目指して、数回にわたり学校林を訪れ調査研究を行うとともに、嶺南振興局、県里山里海湖研究所、「NPO法人 森んこ」の萩原茂男氏などから教えていただきながら森林についての知識を深め、針葉樹を間伐し広葉樹を植える「混交林化」を目標に掲げた。</p> <p>混交林は、針葉樹と広葉樹が混ざり合った森林である。針葉樹を間伐し広葉樹を植えることで、光が森の表面まで届くようになり下草が生えるとともに、広葉樹の落葉により土壌が豊かになる。さらに、柔らかい土壌ができることによって水の循環がよくなることで自然環境が整い、生き物が住みやすい森になる。</p> <p>令和5年9月には、池田町にあるツリーピクニックいけだを訪れ、間伐材を利用した遊具などを視察するなど、間伐材の有効利用について考えた。令和5年11月には、萩原氏や嶺南振興局の協力のもと、学校林の針葉樹を間伐して学校に持ち帰り、遊び道具などを作成するとともに、学校林で橋の作成にも取り組んだ。</p> <p>来年度は、より広範囲で間伐を実施し、その場所に広葉樹（椎の木）を植える計画をしており、ドングリの実を採取して学校に持ち帰り、栽培を続けている。</p> <p>このような取組みを通して、小浜市加斗みどりの少年団はふる</p>	
及び		
素行		

	さと小浜の豊かな自然環境を未来につなぐことを学ぶとともに、緑を愛する豊かな心を育てている。
学校名及び学年	小浜市立加斗小学校 児童
功 績 の 内 容	<p>令和5年12月、福井県で開催された第47回全国育樹祭記念行事「福井県緑の少年団活動発表大会」において最優秀賞を受賞した。</p> <p>また、全国で優れた緑の少年団の活動を表彰する「みどりの奨励賞」の審査会に、福井県代表として推薦された。</p> <p>令和6年度に44年ぶりに福井県で開催される、全国育樹祭に福井県代表として参加することが決定している。</p>
特に参考となるべき事項	
推 薦 者	小浜市立加斗小学校 校長 松宮 亨

小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者  
候補者調書（第2条第1項関係）

ふりがな	きもと さとし	性別
氏名	木本 聡 (46才)	男
生年月日	昭和52年 8月18日 生	
職業	小学校教諭	
本籍	福井県小浜市松ヶ崎1丁目5-7	
現住所	同上	
学歴 及び 経歴	<p>平成5年4月 県立若狭高校普通科入学  平成8年3月 同校卒業  平成8年4月 福井大学教育学部入学  平成12年3月 同校卒業  平成12年4月 小浜市立加斗小学校に臨時的に勤務  平成12年9月 福井県教育委員会に非常勤事務局職員として勤務  平成14年1月 名田庄村立名田庄中学校講師として勤務  平成14年4月 敦賀市立咸新小学校教諭として勤務  平成18年4月 敦賀市立粟野南小学校に転任  平成23年4月 小浜市立小浜中学校に転任  平成26年4月 行政法人 国立青少年教育振興機構に勤務  平成29年4月 小浜市立口名田小学校教諭として勤務  令和5年4月 小浜市立加斗小学校教諭として転任</p>	
職名又は所属名	小浜市立加斗小学校教諭	
活動内容 及び 業績	<p>木本教諭は、子どもたちが主体となってふるさとの自然を大切に  にする心を育み、子どもたち自身が自ら考え、行動し、発信する  力を身に付けることを目標とし、これまで課題に取り組んできた。  令和4年度には口名田小学校5年生の担任を務め、南川の河川  調査や「ふくいサーモン」の学習指導に尽力し、「令和4年度ふる  さと福井の魅力プレゼンテーション大会」（福井県教育委員会  主催）において児童の発表が高く評価され、参加した3チームす</p>	

	<p>すべてが最優秀賞「プレゼン大賞」、優秀賞「福井新聞社賞」、審査員特別賞をそれぞれ受賞した。</p> <p>令和5年度には加斗小学校5年生の担任を務め、学校林の針葉樹を間伐し広葉樹を植える「混交林化」の学習指導に尽力した。学校林をより豊かな森にするためにはどうすべきかを子どもたちに投げかけ、課題と改善策を見つけるように、授業を計画し指導を行った。</p> <p>子どもたちは、より豊かな森にするためには、針葉樹を間伐し、広葉樹を植える混交林化を進めることが最善であると考えた。木本教諭は、子どもたちの考えを具現化するために各関係機関や地域と協働して学びを進める組織作りにも尽力した。令和5年12月に行われた「福井県緑の少年団活動発表大会」では、加斗小学校の児童の取組みが高く評価され、最優秀賞を受賞した。</p> <p>木本教諭は、研究主任として総合的な学習の時間を中心としたカリキュラムマネジメントによる研究を牽引しており、気づき、考え、発信する加斗小学校の教育を学校内に浸透させている。</p> <p>また、長年にわたり、総合的な学習の時間において、児童の探究心を引き出し、児童中心の授業を展開することで、大きな成果を上げている。</p>
<p>その他特記すべき事項</p>	<p>令和4年度 口名田小学校5年担任 担任児童が「ふるさと福井の魅力プレゼンテーション大会」最優秀賞等を受賞</p> <p>令和5年度 加斗小学校5年担任 担任児童が「福井県緑の少年団活動発表大会」最優秀賞を受賞</p> <p>令和6年10月19日、20日に開催される全国育樹祭で県代表として発表することが決定</p>
<p>推薦者</p>	<p>小浜市立加斗小学校 校長 松宮 亨</p>

小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者  
候補者調書（第2条第1項関係）

ふりがな	さかたに とみこ	性別
氏名	酒谷 富子 (76才)	女
生年月日	昭和22年7月8日生	
職業	フラワーデザイン講師、クラフト講師	
本籍	小浜市 北塩屋19-14	
現住所	同上	
学歴	昭和41年3月 若狭高等学校普通科卒業	
経歴	(株)芝浦 事務  小浜第一保育園 長時間保育  今富そらのとり保育園 長時間保育  クラフト講師、フラワーデザイン講師	
職名又は所属名	小浜市立西津小学校 読み聞かせボランティア	

<p>活 動 内 容</p> <p>及 び</p> <p>業 績</p>	<p>酒谷氏は平成5年から現在に至るまで約30年間、本校において、図書の読み聞かせボランティアを続けられている。</p> <p>酒谷氏は「子どもたちにとって安らぎの時間になれば」という思いで、週に1回、1時間目が始まる前の時間に、継続して図書の読み聞かせを行っている。</p> <p>酒谷氏は、児童が読み聞かせに対して興味を持って参加できるよう、抑揚をつけたりわざと声色を変えたりして、児童の心をつかんでいた。また読み聞かせの後はクイズを出すなどして、児童とのコミュニケーションも大切にし、様々な工夫を凝らして読み聞かせ活動を続けてこられた。</p> <p>図書の読み聞かせは子ども達にとって、読解力や想像力など様々な能力の成長を促すとともに、そこで読んでもらえた本によって、子どもたちの読む本のジャンルの幅が広がるなど、とても貴重な時間となっている。</p> <p>子どもたちは毎回変わる図書の読み聞かせを心待ちにしており、「いつも朝早くから忙しいのにありがとう。」と酒谷氏に感謝の気持ちを伝えている。</p> <p>酒谷氏がリーダーとなって読み聞かせボランティアの活動を支えて下さったおかげで、本校の読み聞かせボランティアのメンバーは少しずつ増え、現在5名が在籍している。メンバーからは「酒谷氏が長年にわたり続けてこられたから、自分も頑張ることができている。」という言葉をしている。</p> <p>児童への読み聞かせという活動だけでなく、ボランティアの活動の根幹を支えてくれているという点からも、酒谷氏の図書教育への貢献は多大なものがある。</p> <p>また、西津コミュニティセンターが企画する工作教室等の講師を長年務められるなど、地域の子どもたちや地域住民を対象とした社会教育分野においても貢献されている。</p>
<p>そ の 他 特 記 す べ き 事 項</p>	
<p>推 薦 者</p>	<p>小浜市立西津小学校 校長 石橋 秀樹</p>



小浜市教育委員会顕彰規則に基づく被表彰者  
候補者調書（第2条第1項関係）

ふりがな	むらい あさお	性別
氏名	村井 浅夫 (86才)	男
生年月日	昭和 12年 4月 25日 生	
職業	なし	
本籍	小浜市 湊7-21	
現住所	同上	
学歴	昭和31年3月 若狭高等学校普通科卒業	
及び	昭和35年6月 ～平成10年3月31日 小浜市職員	
経歴	平成10年4月 ～平成15年3月 西津公民館長	

職名又は所属名	小浜市立西津小学校 通学安全ボランティア
活動内容及び業績	<p>村井氏は、老人会を通じて通学の見守りの要請を受けたことをきっかけに、平成18年から令和5年までの約17年間、児童の登校の見守りを続けられている。</p> <p>村井氏は見守り隊として、児童が交通事故等に遭わないよう、毎朝欠かすことなく、児童の安全に注意を払いながら、学校まで付き添いを行った。</p> <p>また、見守りを行う中で、安全を呼びかける声かけをしながら、児童への安全指導を行うとともに、児童と積極的にコミュニケーションをとることにより、児童が心身共に安心した状況で学校に登校することができ、氏の学校安全への貢献は多大である。</p> <p>加えて、氏はこれまで15年以上にわたり自家栽培の野菜を本校の給食食材として納品し、校区内型地場産学校給食の実施やふるさと教育の推進に寄与されており、本校における食育への貢献は多大である。</p>
その他特記すべき事項	
推薦者	小浜市立西津小学校 校長 石橋 秀樹

## 教育委員会賞被表彰者一覧(平成元年度～令和4年度)

年度	氏名・団体名	所属・出身等
平成元年度	岡 正浩	口名田小学校教諭
	梅崎 啓子	〃
	槇本 美栄子	第二中学校養護教諭
	八尾 正博	小浜中学校事務職
	澤田 収	少年少女合唱団団長
	野田 正彦	市教育指導員
	大島 久男	劇の会久須夜会長
	藪本 久美子	小浜中学校生徒
	溝口 奈津子	〃
平成2年度	松宮 敦子	第二中学校教諭
	濱坂 秀野	〃
	村井 和子	西津小学校事務職
	池端 ミサ子	矢代小学校校務員
	植野 節治	市剣道連盟会長
	木本 澄	スポーツ少年団連絡協議会会長
	小浜中学校第三学年	小浜中学校生徒
平成3年度	山田 隆子	ふれあいスクール指導員
	芝 玲子	県特殊教育センター指導員
	吉岡 基太男	市体育協会参与
	清水 孝	体育指導委員会会長
	大藤 茂治	小浜中学校生徒
平成4年度	上前 久子	小浜小学校教諭
	桂田 美範	加斗小学校教諭
	林 実果	小浜中学校生徒
平成5年度	森 喜太郎	第二中学校教諭
	大野木 美和子	国富小学校教諭
	市村 芳夫	海洋少年団団長
	川代 友三	市体育指導委員会会長
平成6年度	石田 靖	柔道整復師
	フレッシュ上田推進委員会	あすの福井県を創る協会
平成7年度	中元 鉄男	第二中学校教諭
	中川 宗幸	小浜中学校教諭
	小堂 志郎	国富小学校教諭
	田烏小学校第6学年	田烏小学校児童
	小浜中学校生徒会	小浜中学校生徒
	第二中学駅伝部男子	小浜第二中学校生徒
平成8年度	岩崎 好信	中名田小学校教諭
	石倉 正規	田烏小学校教諭
	岡 陽子	小浜中学校教諭
平成9年度	口名田環境パトロール隊	口名田小学校児童

## 教育委員会賞被表彰者一覧(平成元年度～令和4年度)

年度	氏名・団体名	所属・出身等
平成10年度	小浜第二中学第一学年部会	第二中学校教諭
	寺下 岩夫	人権教育講師団
	山本 邦雄	人権教育講師団
	松永小学校第六学年	松永小学校児童
平成11年度	水口 敏昭	体育指導委員会長
平成12年度	菅原 泰一	西津小学校教諭
	前田 彰子	田烏小学校教諭
平成13年度	森田 崇	第二中学校教諭
平成14年度	小坂 俊夫	西津小学校教諭
	小浜市子ども会育成連合会	
	小浜第二中学校女子駅伝チーム	
	西津小学校ボランティア委員会	
平成15年度	浅見 忠明	ふれあいスクール
平成16年度	小林 俊一	国分文化財愛護少年団会長
	窪田 光宏	内外海小学校教諭
	下根来小学校	
平成17年度	西田 悠二	子ども会
	田中 智恵子	遠敷小学校教諭
平成18年度	雲浜小学校	
平成19年度	入江 深砂	図書館ボランティア
	今富小学校通学安全ボランティア	
	小浜ジュニアリーダーズクラブ	
平成20年度	林 茂晴	中名田公民館主事
	上林 スミイ	国富小学校教諭
	松永小学校校庭整備対策委員会	
平成21年度	速水 幸恵	社会教育委員
	榎野 啓子	社会教育委員
	河原 久枝	連合婦人会
	小堂 典子	学校栄養教諭
	小浜中学校生徒会	
平成22年度	泉本 節子	連合婦人会
	小浜小学校 読み聞かせボランティアグループ	
平成23年度	城谷 路子	小浜第二中学校教諭
	宮本 陽子	学校ボランティア(生け花)
	松岡 俊雄	青少年育成
	赤坂 修代	連合婦人会
	村山 典子	小浜小学校教頭
	遠敷小学校 図書館ボランティアグループ	
	今富小学校 図書館ボランティアグループ	
	小牧 伸輔	仁愛女子高校教諭

## 教育委員会賞被表彰者一覧(平成元年度～令和4年度)

年度	氏名・団体名	所属・出身等
平成24年度	榊郷 三好	青少年育成
	坂田 多賀子	遠敷小学校教頭
平成25年度	大森 和良	前内外海小学校校長
	松宮 雅美	宮川小学校教諭
	高鳥 万喜子	遠敷小学校教諭
平成26年度	竹森 益栄	生け花インストラクター
	坪田 奈津子	西津小学校講師
	長尾 美千代	今富小学校講師
	池田 誠子	連合婦人会会計
	松永小学校	
平成27年度	藪本 ます美	小浜小学校教諭
	小坂 恵	小浜小学校教諭
	木崎 民恵	内外海小学校養護教諭
	矢野 恵子	生け花インストラクター
平成28年度	松井 利仲	内外海小学校教諭
	三島 邦夫	小浜第二中学校教諭
	宮川小学校 読み聞かせボランティアグループ	
	島田 星奈	今富小学校児童
	伊藤 ひかる	小浜中学校生徒
平成29年度	宇多 順一	加斗小学校教頭
	小浜市の歴史と文化を守る市民の会	
平成30年度	国富小学校	
	加斗地区安全パトロール隊	
令和元年度	雲浜小学校図書ボランティアグループ	
	森の郷なかなた産物組合	(組合長 大道 泰純)
	小浜美郷小学校開校準備委員会	(委員長 松岡 利和)
令和2年度	今富小学校6年生	
	森長 秀樹	今富小学校教諭
	西川 洋人	小浜第二中学校教諭
	櫛田 雛多	若狭高等学校生徒
	村宮 汐莉	若狭高等学校生徒
友本 早耶	若狭高等学校生徒	
令和3年度	山森 友嗣	小浜海洋少年団 団長
	上山 富美江	雲浜小学校事務職員
令和4年度	口名田小学校5年生	
	山下 徹	社会教育委員

## 小浜市教育委員会顕彰規則

昭和57年3月10日

教育委員会規則第1号

(趣旨)

第1条 この規則は、小浜市教育委員会(以下「教育委員会」という。)の行う顕彰について必要な事項を定める。

(顕彰の対象)

第2条 顕彰は、小浜市に居住するものまたは小浜市と密接な関係を有するもので、教育委員会の所掌に属する事務の分野において優れた活動を行い顕著な業績を収めて、教育の進展に寄与したものを対象としてこれを行う。

2 児童生徒等で有益な調査研究を行つた者もしくは他の模範となるべき社会的善行または努力があつた者もまた同様とする。

(顕彰の対象の除外)

第3条 この顕彰は、小浜市表彰条例(昭和52年小浜市条例第16号)および小浜市文化奨励賞規則(昭和45年小浜市教委規則第5号)ならびに国および県が行う表彰で、前条の規定と同種の表彰を受けたものは除くものとする。

(顕彰の決定)

第4条 顕彰は、所属長、団体の代表者その他の関係機関から内申のあつたものにつき、教育委員会が決定する。

(顕彰の方法)

第5条 顕彰は、教育委員会の名による表彰状、賞状または感謝状によりこれを行う。ただし、記念品を添えることができる。

(顕彰の時期)

第6条 顕彰は、毎年期日を定めて行う。ただし、事情によつて顕彰すべき事由が生じたとき随時これを行うことができる。

(委任)

第7条 この規則の施行について必要な事項は、教育長が別に定める。

附 則

この規則は、公布の日から施行する。